

間違い接種の発生について

令和4年8月4日

京丹後市役所

8月2日に、市内在住の女性(10歳代後半)に、間違い接種を行う事案が発生しましたのでお知らせいたします。

■ 発生日時:令和4年8月2日(火) 17:30頃

■ 場 所:京丹後市内医療機関

■ 発生経過

「日本脳炎予防接種」を受けようと医療機関を訪れた10歳代後半の女性に対し、接種医が誤って「コロナワクチン」を接種。その後、「日本脳炎ワクチン」を接種した。

■ 間違い接種の内容

(1) 日本脳炎予防接種希望者にコロナワクチン(非対象者)を接種

コロナワクチン4回目接種の対象者は①60歳以上の方 ②基礎疾患を有するなど重症化リスクの高い18歳以上の方を対象としているが、対象外の方に接種を行った

(2) 新型コロナワクチンと日本脳炎ワクチンを同時接種

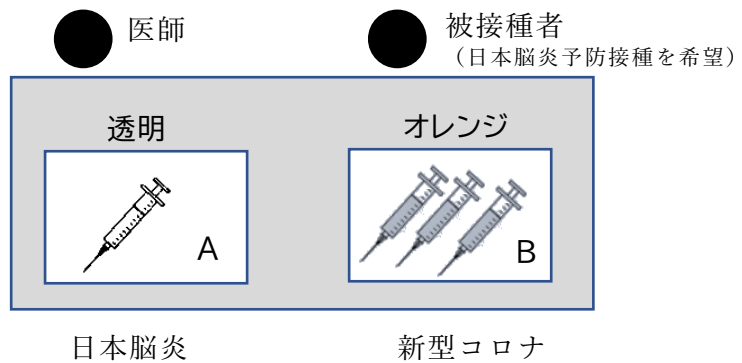
新型コロナワクチンについては、異なるワクチンとの接種間隔は原則として13日以上の間隔を開けることとされているが、同時接種を行った
(インフルエンザワクチンは同時接種が認められている)

■ 間違い接種の発生要因

(1)について

厚生労働省の事務連絡では、可能な限り、新型コロナワクチンと他のワクチンを接種する曜日や時間帯を分けるよう対策が示されているが、それが困難な場合は、特に、ワクチンを分けて準備すること、接種の前にワクチン名を声に出すことに留意することとしている。本医院では、2種類のワクチンを扱うことから、日本脳炎は「透明」、コロナは「オレンジ」と、ワクチン毎に注射器の色を変え、それぞれを分けて机上に用意し、接種前に日本脳炎のワクチン名を呼称して確認するなど、間違い接種防止に努めていたが、本件において誤ってコロナワクチンの注射器を手にとってしまった。

- ① B(コロナワクチン)を接種
- ② 続けて A(日本脳炎ワクチン)を同時接種



(2)について

接種担当医師は、コロナワクチン接種後に異なるワクチンを接種する場合は 13 日以上の接種間隔を開ける必要があるとの認識があった。しかし一方で、被接種者が今月半ばに、20 歳の誕生日を迎え、日本脳炎予防接種の定期接種の期限を迎えることから、早く接種する必要があるとの認識もあった。本来であれば、誤ってコロナワクチンを接種した段階で、日本脳炎の予防接種は行わず、適正な接種間隔が確保できた後に、費用は当該医師の負担により接種すべきであったが、その場では思いが至らなかった。

■医師の対応

- 8月2日(火) 17:30 頃 日本脳炎・コロナワクチン同時接種
被接種者と同伴の祖母に事情を説明し謝罪
- 20:20 頃 被接種者宅へ電話 保護者(母親)に事情を説明し謝罪
本人への健康観察
- 8月3日(水) 10:50 被接種者自宅へ電話 健康観察
夕方 被接種者が当該医療機関を訪れ健康状態を確認
- 8月4日(木) 本人への健康観察
- 8月9日(火) // (予定)

(被接種者の健康状態は良好であり、現時点で間違い接種の影響は認められない)

■同時接種による健康被害の可能性

日本脳炎予防接種と新型コロナワクチン接種の同時接種の例がないが、同時接種による健康被害が出ることは考えにくい。効果の相殺の可能性も低い。健康状態の経過観察をし、何か異常があった時に対応する方法でよい。

(公益財団法人 予防接種リサーチセンター)

(京都新型コロナワクチン副反応相談センター)

■ 再発防止策

- (1) 可能な限り、新型コロナワクチンと他のワクチンを接種する曜日や時間帯を分ける
- (2) 1トレイに1種類のワクチンを準備することとし、診察室内において、接種者の手が届く範囲に異なる種類のワクチンを置かない。
- (3) 接種直前は一呼吸おき、接種者と被接種者とで接種するワクチン名を声に出して確認する。

■ 市の対応

- (1) 8月3日(水)午前8時45分頃に事故報告を受け、当該医療機関に詳細確認
- (2) 同日午後8時前に保護者(父親)に電話にて謝罪
- (3) 同日上記再発防止策及び間違い接種防止にむけての厚労省事務連絡をワクチン接種業務受託医療機関にメール配信
- (4) 今後において、各医療機関への再発防止策周知の徹底

■ 市のコメント

まずは、ご本人・ご家族様に心からお詫び申し上げますとともに、ご本人様の健康状態について、当該医療機関と連携し、しっかりとフォローしてまいります。一方、接種時における手順の再確認を徹底し、再発防止に努めてまいります。

健康長寿福祉部 新型コロナウイルス対策室

〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷 691 番地 峰山総合福祉センター

TEL : 0772-69-0135 FAX : 0772-62-1156 E-mail : kinkyushien@city.kyotango.lg.jp